

<報道提供>

令和3年8月31日
危機報道官
054-221-2316

(件名) 熱海伊豆山地区の土石流の発生について (第49報)

(8月31日 16時00分現在)

(静岡県災害対策本部)

1 概況

7月3日、熱海市伊豆山地区において発生した土石流は、逢初川の源頭部の標高約390m地点（海岸から約2km上流）から、逢初川を流下した。土石流により被災した範囲は、延長約1km、最大幅約120mにわたる。

2 災害対策に係る法令適用

7月3日12:00 県災害対策本部を設置
自衛隊に派遣要請
13:30 消防庁に緊急消防援助隊の出動要請
15:30 災害救助法の適用を公示
9日 被災者生活再建支援法の適用を公示
23日16:30 緊急消防援助隊の順次引揚げ
31日12:00 自衛隊災害派遣部隊撤収

3 人的・物的被害の状況

(1) 人的被害

(※)「行方不明者」「死者」の区分名は、「消防庁災害報告取扱要領」による区分)

死者：26名

行方不明者：1名

中等症：3名 ※重傷者1名、軽傷者2名

その他：25名 ※救急搬送された方で怪我なしの方

避難者：89世帯165名 (8/31 12:00時点)

今後の居住方針

①公営住宅入居予定：24世帯32名

②民間住宅入居予定：31世帯73名

③民間住宅申込：20世帯37名

④その他：14世帯23名

(2) 物的被害

被害棟数：128棟（135世帯）

4 ライフライン等の状況

○水道（8/31 12:00時点）

復旧不能件数 100件（その他の家屋は復旧済）

○電気、通信、ガス

被災家屋以外は復旧済

○路線バス

路線	区間	規制状況
東海バス 熱海駅～伊豆山・ 湯河原駅線	熱海駅～伊豆 山・湯河原駅	熱海駅～湯河原駅は運行 中。熱海駅～伊豆山折り返 し便は運休(当面の間)
東海バス 七尾原循環	熱海駅～熱海駅 (伊豆山神社 前、七尾団地、 七尾原経由)	一部経路を変更し運行中 (逢初橋経由)。桃山～伊 豆山小学校間は運休(当面の 間)
東海バス 伊豆山循環 紅葉ヶ丘～郵便 局・熱海駅	紅葉ヶ丘～熱海 駅	紅葉ヶ丘～熱海郵便局～熱 海駅間運行中。熱海駅～逢 初橋・小学校入口・伊豆山 神社前～熱海駅は運休(当面 の間) ※熱海駅から逢初橋 先廻りの伊豆山循環のみ9 月1日から運転再開
東海バス 伊豆山循環 熱海駅～紅葉ヶ 丘・ひばりヶ丘線	熱海駅～紅葉ヶ 丘／ひばりヶ丘	熱海駅～咲見町～紅葉ヶ丘 ／ひばりヶ丘間運行中。駅 ～伊豆山神社前・小学校入 口・逢初橋～熱海駅運休(当 面の間)

5 主な生活再建支援

(1) 被災者への応急的な住宅確保（8月31日14時現在）

○公営住宅入居

第1回募集（7月30日～8月4日）

入居戸数12件（県営6件、市営6件）

第2回募集（8月16日～8月21日）

入居戸数13件（県営8件、市営5件）

随時募集（8月25日（水）から）

入居戸数1件（市営1件）

- 民間賃貸住宅入居（7月30日から随時）
 手続中53件、契約11件（8月26日現在）
- 受付窓口 熱海市総合福祉センター3階

（2）り災証明書の発行等

- り災証明書の発行（8月30日現在）
 受付 5件（累計 415件）、発行 4件（累計 277件）
- 被災者生活再建支援制度等申請・相談件数（8月30日現在）
 申請・相談 0件（累計 79件）
- 生活相談ブース相談件数（8月30日現在）
 相談件数 1件（累計 241件）

※被災者相談窓口の延長について

設置期間：9月11日（土）（日曜日を除く）正午まで

平日 午前9時～午後4時（土曜日は正午まで）

場所：熱海市総合福祉センター3階

設置ブース：り災証明書申請受付・発行ほか

（3）災害ボランティア

8月30日（月）0名（累計 502名）

6 県及び市町の職員派遣状況

住家被害認定調査、罹災証明交付、避難者の健康管理の支援等のため、熱海市に対して県職員及び県内市町職員を以下のとおり派遣。

8月26日（木）県8名（累計678名）

8月31日（火）市町15名（13市町）（累計874名）

計23名（累計1,552名）

7 関係機関の派遣状況

○警察

・8月31日の活動状況

区分	人数	備考
県警	約50名	県機動隊等が被災現場で捜索中

○その他の関係機関の活動状況

機 関 名	活 動 状 況
国土交通省 中部地方整備局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 8/13より熱海緊急砂防出張所を設置して対応 ・ 既設砂防堰堤の除石のための右岸側進入路整備工、既設砂防堰堤の除石など
静岡 地方气象台	<ul style="list-style-type: none"> ・ 気象解説を実施、アメダス臨時観測点「熱海伊豆山」運用 (8/31まで)
静岡県公認心理師協会、静岡県精神保健福祉士協会	<ul style="list-style-type: none"> ・ 避難者の精神面での健康管理。公認心理師(7/20～)、精神保健福祉士(8/3～)を「このころのケアチーム」として派遣 <u>(8/31まで)</u>
静岡県建設業協会	<p><災害応急対策></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 重機による搜索活動、土砂、瓦礫の撤去・運搬(熱海港埋立地へ) ・ 伊豆山港における堆積土の状況調査 ほか
環境省関東地方環境事務所	熱海市へ不定期に職員を派遣(災害廃棄物処理に関する助言)
静岡県産業廃棄物協会	県との協定(地震等大規模災害時における災害廃棄物の処理等に関する協定)に基づき、災害廃棄物仮置場の運営、処理を実施中。

8 義援金等

機 関 名	概 要	実 績
日本赤十字社静岡県支部及び静岡県	期間: 7月9日～10月31日 方法: 静岡銀行への振込	8/25現在 4,188件 155,595,800円
社会福祉法人静岡県共同募金会	期間: 7月8日～10月29日 方法: ゆうちょ銀行への振込	
熱海市	期間: 7月5日から (義援金) 三島信用金庫・静岡銀行へ振込、熱海市役所の義援金箱 (支援金) ふるさと納税、振込、市役所への持参等 ※義援金: 被災者に直接配分 ※支援金: 市への寄付として災害復旧に使用	<u>8/30現在</u> <u>義援金</u> <u>625,212,831円</u> <u>支援金</u> <u>492,184,071円</u> <u>計</u> <u>1,117,396,902円</u>